

2025年3月28日

中央日本土地建物株式会社  
日揮ホールディングス株式会社  
株式会社レポインターナショナル  
合同会社 SAFFAIRE SKY ENERGY

**中央日本土地建物と持続可能な航空燃料(SAF)の原料となる  
廃食用油提供に関する基本合意書を締結**  
**—京橋エドグラン、丸の内センタービルディング、新丸の内センタービルディングの  
飲食店舗から排出される廃食用油を活用—**

中央日本土地建物株式会社（東京都千代田区霞が関一丁目 代表取締役社長 三宅潔、以下「中央日本土地建物」と）、日揮ホールディングス株式会社（神奈川県横浜市西区 代表取締役会長 CEO 佐藤雅之、以下「日揮HD」）、株式会社レポインターナショナル（京都府京都市下京区 代表取締役 CEO 越川哲也、以下「レポインターナショナル」）および合同会社 SAFFAIRE SKY ENERGY（神奈川県横浜市西区 代表者 秋鹿正敬）との間で、廃食用油を原料とした持続可能な航空燃料（SAF：Sustainable Aviation Fuel）製造事業に協力するための基本合意書を締結しました。また中央日本土地建物は、国内資源循環による脱炭素社会実現に向けたプロジェクト「Fry to Fly Project」に参画しましたので、お知らせします。

SAFとは化石燃料以外を原料とする持続可能な航空燃料のことで、原料が100%廃食用油の場合、原料収集からSAFの製造・燃焼までのバリューチェーン全体において、従来の航空燃料と比較してCO<sub>2</sub>排出量を約80%削減することが可能です。国土交通省も航空分野の脱炭素化に向け、経済産業省資源エネルギー庁と合同で「持続可能な航空燃料（SAF）の導入促進に向けた官民協議会」を設置するなど、SAFの導入を推進しています。

本年3月より中央日本土地建物が保有・運営する京橋エドグラン（東京都中央区）、丸の内センタービルディング（東京都千代田区）、新丸の内センタービルディング（東京都千代田区）から排出される廃食用油の提供を開始します。回収量は年間およそ8,000リットルを見込んでいます。



京橋エドグラン



丸の内センタービルディング



新丸の内センタービルディング

## 1. 各社の役割

中央日本土地建物は対象ビルから排出される廃食用油を提供するとともに、飲食店舗テナントに対して SAF の環境価値啓発および収集協力を呼びかけ、SAF 事業取組みの後押しを行います。日揮 HD が SAF 製造事業に関するサプライチェーンを構築し、レボインターナショナルが廃食用油を回収・管理し、合同会社 SAFFAIRE SKY ENERGY が SAF を製造します。



## 2. 中央日本土地建物グループのサステナビリティへの取り組みについて

中央日本土地建物グループでは「サステナビリティ基本方針」において、GHG 排出量削減や廃棄物の再利用率向上、生物多様性の保全に関する目標と KPI を定めています。2050 年度までに GHG（温室効果ガス）の全体排出量をネットゼロとすることを目標に、サプライチェーン全体での GX マネジメントに取り組んでいます。本取り組みを契機に、中央日本土地建物グループが保有・管理する他のビルにおいても廃食用油提供の検討を進めていきます。

※中央日本土地建物グループサイト：<https://www.chuo-nittochi.co.jp/>

## 3. SAF (Sustainable Aviation Fuel) の製造について

日揮 HD とレボインターナショナルは、コスモ石油株式会社と共同で、国内における廃食用油の収集から SAF の製造・輸送・供給に至るまでのサプライチェーン構築に向けて事業化検討を進め、2022 年に SAFFAIRE SKY ENERGY を設立し、国内で発生する廃食用油のみを原料とした年間約 3 万キロリットルの SAF の供給を目指しています。2024 年 12 月にコスモ石油堺製油所（大阪府堺市）内において SAF 製造装置の建設が完了し、2025 年 4 月頃からの供給開始を見込んでいます。供給する SAF は、国際的な持続可能性認証である ISCC CORSIA 認証を取得しています。なお、本事業は NEDO（国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構）より採択※を受けた助成事業です。 ※NEDO ホームページ：[https://www.nedo.go.jp/koubo/FF3\\_100312.html](https://www.nedo.go.jp/koubo/FF3_100312.html)



建設が完了した SAF 製造装置  
(コスモ石油堺製油所構内)



SAF の原料となる廃食用油受け入れ施設  
(コスモ石油堺製油所構内)

#### 4. Fry to Fly Project について

「Fry to Fly Project」は、家庭や店舗などで発生する廃食用油という国内資源を原料とする SAF で航空機が飛ぶ世界を実現するプロジェクトです。日揮 HD が事務局を務め、設立主旨に賛同する 211 の企業・自治体・団体が参加しています（2025 年 3 月 25 日時点）。



Fry to Fly Project のキービジュアル

※Fry to Fly Project 特設サイト：

<https://www.jgc.com/jp/esg-hsse/initiative/fry-to-fly/>

#### ◆廃食用油を提供する物件の概要

##### 【京橋エドグラン】

所在地	東京都中央区京橋二丁目 2-1
アクセス	東京メトロ銀座線「京橋」駅 直結 JR「東京」駅 徒歩 5 分 ほか
竣工年月	2016 年 10 月 ※歴史的建造物は 2015 年 7 月
公式サイト	<a href="https://www.edogrand.tokyo/">https://www.edogrand.tokyo/</a>

##### 【丸の内センタービルディング】

所在地	東京都千代田区丸の内一丁目 6-1
アクセス	JR 線・東京メトロ「東京」駅 地下通路直結 東京メトロ・都営地下鉄「大手町」駅 直結
竣工年月	1984 年 11 月

##### 【新丸の内センタービルディング】

所在地	東京都千代田区丸の内一丁目 6-2
アクセス	JR 線・東京メトロ「東京」駅 地下通路直結 東京メトロ・都営地下鉄「大手町」駅 直結
竣工年月	2004 年 9 月

#### 【本件に関するお問い合わせ先】

中央日本土地建物グループ株式会社 経営企画部広報室 鈴木、平山  
TEL：03-3501-6906

日揮ホールディングス株式会社  
戦略企画オフィス 経営企画ユニット 広報グループ 伊達、川島  
TEL：045-682-8026

株式会社レボインターナショナル  
運営管理部 広報 奥村  
TEL：075-353-2277